

バク通信

一六六号

令和五年二月十日発行

社会福祉法人「ゼノ」少年牧場

ゆめサポート・バク

福山市神辺町東中条7301-6

TEL (084) 960-2256

FAX (084) 960-2258

【自治会】バクの初詣

生活支援員 山岡 矢宜

年が明け、新たな1年の幕開けとなりました。皆様は新年の願い事はどのような事を願ったでしょうか？バクでは、1月7日(土)に自治会の行事で初詣に行きました。今回は、バク近くの中条八幡神社、新市町にある備後一宮吉備津神社の2カ所に分かれて参拝をしました。この日は朝から肌寒く、雨がパラパラと降っていましたが、出発時間になると雨がピタッと止んでおり、まるで神様がお参りするのを待っているかのように感じました。

皆さんで新年のあいさつをした後にグループ毎に分かれてそれぞれの神社に出発しました。車内では「屋台は出ているかなあ?」「何が食べたい?」など楽しい話題でいっぱいでした。

吉備津神社では、昨年に改修工事を終えて屋根はふき替えを行い、柱や壁は鮮やかな朱色になっており、とても美しく感じました。利用者さんは職員と一緒に参拝を行い1年の祈願のお祈りをしていました。その後におみくじで今年の運勢を占う方が多く、職員と一緒におみくじの結果を見て一喜一憂されていました。また、美しい境内の中を歩き景色を楽しまれる方もおられました。残念ながらこの日は屋台がなかったのですが、帰り道、「コンビニやスーパーでお菓子やジュースを買って戻りました。

皆さん思い思いの買い物を楽しまれました。

中条八幡神社でも、利用者さんと職員で参拝やおみくじを行いました。中条八幡神社では2組の狛犬がお出迎えをしてくれたり、随神様にご挨拶をさせていただきました。今年が良き1年であるようお祈りをしました。

午後からは、新年にちなみ、皆さんで絵馬と書き初めをしました。絵馬や書き初めに願いを書いたり、絵を描いてみたりと個性溢れる素敵な絵馬や書き初めがたくさん出来ました。書き終わった後は、バクのジエラートを食べ、満足そうに味わっていました。皆さん書き終わると、新年の抱負発表を行いました。書き初めや絵馬で何を書いたのか、皆さんの前で発表していただきました。中には、こういう思いや願いを込めて書いたのだと熱く語って下さる方もおられました。聞いている方も真剣に聞いておられ、発表が終わると拍手が起っていました。初詣を終え、私自身、気持ちを新たに1年の抱負を立てる事が出来ました。

今年が皆様にとって良き1年になれるよう、精一杯努力すると共に、様々な行事を企画して皆様が楽しくバクに通所していただけるよう頑張りたいと思っています。今年も宜しくお願い致します。



今年も宜しくお願いします!



階段も頑張って歩いたよ!



おみくじ引いたよ!



バレーボールが大好きです。

【新任職員紹介】
皆さま初めまして、小林幸子と申します。今年の1月からこちらで働かせて頂いております。
これまで訪問介護のお仕事を長くしてきました。利用者様との一対一での関わらせていただいたことで様々な学びや喜びを感じてきましたが、これからはたくさんの方との関わりの中でたくさんの方の事を学びたいと思っています。
私の礎となる「人とかかわりの中での学び」を大切にしながらご利用者様の笑顔が増え、また明日も頑張ろうという意欲につながっていく支援ができるよう日々精進してまいります、どうぞよろしくお願い致します。

仕出し班 生活支援員 小林 幸子



絵馬と書き初めしました!



【ウエス班】新しい裁断機が届きました。

生活支援員 合田 結希美

毎日厳しい寒さが続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。ウエス班の利用者さんは、毎日元気に明るく作業をしてくださっているのです、その姿を見て職員も活力をいただいています。

そんな中、今までウエス班で頑張ってくれていた古い裁断機が経年劣化によるモーター不調で作業が難しくなっていました。そこで、新しい裁断機を購入する運びとなりました。

新しい裁断機を見た利用者さんは嬉しそうにし、工場からバクに戻って他班の職員に「新しい裁断機来た」と報告をされていました。裁断担当の利用者さんも、以前は原料が刃に引っかかり思うように裁断を進めることが難しかったようですが、今はスルスルと気持ちよさそうに裁断作業を進めておられます。

工場では毎日約200kgのウエスを作る事ができています。それもこれも冒頭でお話した通り、寒い中頑張って作業をしている利用者さんのおかげです。今回の新しい裁断機が、更に利用者さんのやる気に繋がっていったらなと思います。



新しい裁断機設置しました。



このような形で届きました。



切れ味滑らかで生産性UPです♡



【ファーム班】「冬のファーム」

生活支援員 月又 光子

穏やかな正月から一転、強烈な寒波が襲い掛かり、順調に育ちつつある玉ねぎの心配をしながら始まった2023年。

昨年は、玉ねぎ・オクラ・人参がなかなかの出来、サツマイモ・ジャガイモ・里芋は手入れが不十分で残念な結果を予想していましたが思いのほか、土の中では頑張っ育ててくれました。エブリへの出荷や、仕出し弁当でたくさん使ってもらうことができ、収量が少なかつたこともありましたが例年に比べ廃棄するものが少なく、それが何よりうれしく良い結果だったと思います！

さて、現在は一見やる事が何も無いように見られますが、実は一番大切な今年度の下準備を行う時期となります。皆で山へ行きワイワイ落ち葉を集めたり、草薺ぎを兼ねて畝間に落ち葉を撒いたり、収穫をせずに採ったおいたカラカラに乾いたオクラの実から種を取ったり、利用者さんそれぞれ分担しながら行っています。

本当は、もっと、しっかりと土づくりを行わなければならないのですが、なかなか手が回らないのが現状です。日本の土壌の多様性、豊かさは世界トップレベルだそうなので、その恩恵を無駄にせず、最大限活かしていきたいと思っています。



種を取り取り



落ち葉拾いました♪



ホウキや草削りで沢山集めました。



【ジェラート班】「ピンク色ジェラート」

生活支援員 藤津 翔子

毎日寒く、布団や部屋から出たくない寒さが毎日続きますね。そんな中でも毎日笑顔をいっぱい出勤される利用者さんの姿に暖かいパワーをもらっています。

例年人気のストロベリーの製造を開始し、2月のパレシントンソフト準備を行う等、ジェラート班もありがたいことに大忙しです。今年のストロベリーも抜群に美味しく仕上がりました！

平田ファームさんのフレッシュないちごを、丁寧にシヤムにして、ミルクたっぷりホワイトベースに混ぜてジェラートにしています。利用者さんからも「うまい！」の一言を頂いています。

パレシントンソフト限定販売のホワイトストロベリー、ダークチョコレートも普段食べることができないのでこの機会に是非ご賞味ください！



フレッシュなジェラート



イチゴを煮詰めます



ゆめサポート・バクの取り扱い商品・作業の一部をご紹介します

2月の予定

18日 土曜開所

25日 土曜開所

(冬の行事)

十人十色の手作り弁当

毎日食べても飽きのこない家庭の味です。旬の食材を使用しています。



1食からお届けします。(配達エリア内に限ります)

480円(税込)

草刈り承ります!

ご相談
お見積り
無料

作業員一人
1時間 1,200円より(税別)



お弁当の注文・作業のお問い合わせは

→ 084-960-2256